

日本株に対する2019年10月から12月の議決権行使結果

1. 会社提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計
a. 剰余金処分案等	1,095	0	0	0	1,095
b. 取締役選任	16,170	999	0	0	17,169
c. 監査役選任	1,161	324	0	0	1,485
d. 定款一部変更	1,148	55	0	0	1,203
e. 退職慰労金支給	60	40	0	0	100
f. 役員報酬額改定	110	254	0	0	364
g. 新株予約権発行	462	4	0	0	466
h. 会計監査人選任	34	0	0	0	34
i. 組織再編関連	32	27	0	0	59
j. その他の会社提案	100	35	0	0	135
合計	20,372	1,738	0	0	22,110

(*1) 合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

(*2) 自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合、買収防衛策(上記a~iの議案を除く)等

2. 株主提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計
合計	8	8	0	0	16

3. 議決権行使結果の概況

2019年10月から12月に議決権を行使した国内の総議案件数は22,126件(前年同期12,827件)となった。会社提出議案が22,110議案(前年同期12,824議案)と総議案件数の大半を占めており、内訳としては取締役選任、監査役選任および剰余金処分案等が全体の約9割を占める結果となった。全ての議案に対して賛成若しくは反対の判断を行った。会社提出議案については取締役選任999議案(前年同期233議案)および監査役選任324議案(前年同期57議案)に反対し、株主提出議案については8議案(前年同期3議案)に賛成した。